



手づくりでお届けする住まいの情報誌

しあわせ



自然素材で暮らしをデザイン

木だて家

2023・7 vol.138

〒915-0242 福井県越前市粟田部町 32-15-1

心耕す 令和5年7月

社長
内田 壮一



久しぶりに規制がない夏休み
気兼ねなく遊びにいけますね！



福井出身の吉田選手のメジャーリーグでの活躍が連日、新聞やニュースなどで特集されており、同じ県民としてとても誇らしいですね。

長いシーズンでの戦いになるので怪我には十分に気を付けてプレーしてほしいです。

そして大谷選手も歴史に残る活躍をみせてくれています。

そんな盛り上がりをみせている中ではありますが、福井県にとって深刻な話をさせていただきます。

現在の福井県の人口は 746,781 人（令和5年5月1日現在）ちょうど 10 年前にさかのぼると 795,824 人と 10 年間で約 5 万人減少しています。生まれ育った故郷が このまま人口減少していくのはとても寂しいことです。

地元福井の工務店として何か出来ることはないか。人口減少に歯止めはかけられないかと考えるようになりました。

その為には、30年後、50年後の将来を見据え、地元の工務店寄り添って「街づくり」をしていくことが大切だと気づきました。暮らしやすい環境を整備することで県外からの移住者や U ターン帰省する人も増えていくと思います。

明るい兆しとしては、昨年度は移住者数 1,229 人と過去最多になり、世代別では子育て世代にあたる 20 代、30 代が 701 人で、前年度に比べて 102 人増加しました。

人口減少をなるべく抑えるためには、移住者数を増やしていく。そして地元の人、県外からの移住してきた人、U ターン帰省した人、すべての人が共存共栄できるような街づくりを 10 年、20 年後を見据えて進めていきたいなと思っています。

こういった街づくりを現在進行中のところが新潟県にあり、6 月に現地研修してきました。人と人がつながる、野遊びのある街。

「野きろの杜」

現地研修で感じた感想は後日「しあわせ」に掲載させていただきます。

野きろの杜とは… (HP より)

「野きろの杜」とは、地元の工務店が地域の木を使って建てた木造住宅がたち並ぶ、地方ならではの暮らしや住まいの豊かさを共有するプロジェクトです。地域の設計事務所や工務店、不動産会社が連携して取り組んでおり、「100 年後の未来を見据えたまちをつくらう」というコンセプトを掲げています。



～U様邸 リフォーム～

鯖江市内の御施主様から、冬 室内が非常に寒いとの事で早速御相談に伺いました。築40年以上のとても大きな民家で、4枚戸の大きな1重サッシが四か所あり、他も全て単板ガラスのサッシでした。

そこで、全てのサッシを断熱性、遮音性の良いペアガラス樹脂サッシに入れ替えることにしました。

またLDK内も断熱効果を向上させる為 床・壁・天井を解体し高性能な断熱材を入れる事になりました。

現在工事中の為、写真は解体後及びサッシ入替途中のものですが完成後、再度御報告させていただきます。



～はるえの平屋～

はるえの平屋の外壁工事のガルバリウム鋼板張りと桧板張りが終わり、そとん壁の仕上げ塗が始まりました。



👉 そとん壁の仕上げ塗り

内部の床は桧ムクフローリング張りで、東西に延びるフローリングのラインが、ボーリング場のように艶やかで真っ直ぐな仕上がりが綺麗です。

トイレ・洗面脱衣・サンルームの床は、フロアタイルを貼り、水気にも強くデザインも豊富なので、おしゃれな空間の演出が楽しみです。

南面には広い中庭があり、3つの大きな樹脂サッシから明るい日射しと自然のそよ風が入り居心地の良いリビングスペースになります。



木育イベントのお知らせ

木のふねづくりと流しそうめん



前回の春の木育イベントは大盛況に終わりました。楽しくイベントを開催できましたのも参加して頂いた方のお陰です。改めてありがとうございました。

さて今回は、夏の木育イベントとしまして「木の舟づくりと流しそうめん」を開催します。

-  日時 8月5日(土) 12:00~15:00
-  場所 弊社モデルハウス
-  内容 木育インストラクター日野岡氏の指導による「木の舟づくり」
流しそうめん
-  料金 500円

お子様 10人まで



8月1日(火)までに「木育に参加したいです。」と、お気軽にご連絡ください。

TEL 0778-42-1311

人数に限りがありますので、お早めにお申し込みください♪

会長・社員の ひとりごと



会長
内田隆陽

しずけさや 岩にしみ入る蝉の声
—芭蕉—



設計
林 洋子

新潟へ視察研修に行っ
てきました。
新潟の住宅業会のアツさ！
とても勉強になりました。

ジメジメ梅雨を乗り越えて
節電をしながら
夏をたのしもう！



部長
久保辰雄

今年は
にぎやかな夏祭りにな
りそうです



主任
内田裕之



専務
山田満志

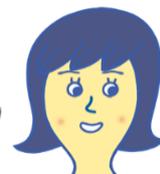
断熱窓に入れ替えるとエアコン
の効きが向上しますよ！
断熱リフォームなら
さらに効果 up！

宇野七海



暑い夏を乗り切るため
夏の風物詩を楽しみたい！
夏祭り・花火 etc

経理
内田美紀



今年も、
暑い夏がやってきそうです。
体調管理気を付けます。



広報
木下陽子

6月から仕事復帰しました！！
子育てと仕事の両立ぼちぼちと頑張
ります！宜しくお願いします。



新入社員ななみが、疑問に思った事を徹底調査！！

「板金工事編」

「住まいづくりのスケジュール」に沿って、スタートから完成・お引渡しまでの流れを紐解いていきます。前回に引き続き専門業者さんにインタビューです。

🌿今回は板金工事。山口板金さんにインタビューしてきました～🌿🔨



👉高所作業は慎重に
安全に作業しています！

七海：板金工事とはどんな工事の事ですか？

山口：外壁と屋根・雨樋ですね。主に外部工事になります。

七海：どんな道具を使って作業されますか？

山口：現場では、鉄板を加工するための道具として、はさみと
つかみを使って作業しています。

七海：工事はだいたいどれくらいの期間がかかりますか？

山口：屋根の構造にもよりますが、だいたい4日～1週間程です。
片流れの屋根でしたら2日程です。
長物だと2人、3人で作業をしています。

七海：トタンとガルバリウムの違いってどんな所ですか？

山口：ガルバは鉄よりもサビにくく、馴染みやすい特徴があります。
そして丈夫で強く、長持ちします。鉄の大敵はサビなので、
浜辺ではステンレスを使います。

トタンはサビてすぐにまっかっかになってしまいます。🦋

また、ガルバの表面塗装は遮熱と耐汚染の2種類があって
塗装面も昔より、かなり良くなっています！

「剥げにくい」「傷みにくい」「色褪せもしにくい」事が特徴です！

七海：仕事をする上で一番心掛けている事・気を付けている事は何かですか？

山口：なるべく、口スを出さないっていう事です。あと、基本的に始末する事
ですね。荒くならないように角とか、色んな所をきちんと始末する
ことです。

七海：仕事のやりがいや楽しさってどんなところですか？

山口：家って言ったらそのお客様の人生の一部になる、そこにお客様が
住まわれるわけですね。ですから、これから生活が始まっていく
事のお手伝いができる事です。一所懸命させていただいています。



👉板金用つかみ箸
Youtube から引用



お知らせ

7月22日(土) 23日(日)に
リフォーム相談会を実施します。

詳細は追って御連絡させて
いただきます



編集後記

7月といえば七夕。織姫と彦星が年に1回会える日。
笹を飾って、願い事を書いて…

最近は、飾り終わった後の処分に困る
から七夕の飾りをしない家が増えたとか？
なんかさみしいですね。

